



みわ道

～学校・家庭・地域は「共育」のパートナー～

令和元年 6月13日発行
 筑前町立三輪小学校
 所在地：筑前町新町400
 TEL：0946-22-2215
 文責：校長 東野 正美

子ども達の安全・安心を

6月8日(土)、三輪小学校運営協議会と連携して、三輪小防災・減災学習を行いました。

はじめに全体会を行い、見守り隊の隊長である石丸PTA会長から、そして学校運営協議会の藤田会長から挨拶をしていただき、学校から「見守り隊」の方に協力していただきたいことや留意事項などの説明を行いました。



「見守り隊」全体会で、石丸隊長からあいさつを

その後、地方ごとに顔合わせを行いました。その中で、「見守り隊」の方から各地方で危険な場所などのお話もしていただきました。



地方ごとに「見守り隊」の方との顔合わせ

川崎市で起きた痛ましい事件など、子ども達の安全・安心に大きな不安をもたらしています。そんな中、15年前に通り魔事件を受け活動を続けている地区の元校長先生の言葉が新聞に載っていました。

「当時も今も大切にしてきたのは、わが子だけではなく、地域の子として見守る姿勢。大人が最大限努力して目を配り、声をかけ続けてほしい。子どもの安全に終わりはない。」

安全・安心を諦めない、改めて心に強く感じました。

三輪中3年生もサポート

6月4日(火)に、体力テストを行いました。50メートル走やソフトボール投げ、立ち幅跳びなど6項目を、チームをつかって測定しました。そこに、力強いサポーターが！！町の体育指導員の方たちと三輪中3年生です。中学生の機敏な動きと小学生に対する優しい語りかけ、中には小学生と一緒に競技を行ってくれる子もいました。

三輪中の生徒さんがサポートに来てくれるのは今年で4年目になるとのことです。本校を卒業した子ども達がこうやって立場を変えて小学校に来てくれる姿に、頼もしさを感じました。小学生にとっては憧れのお兄ちゃん、お姉ちゃんではないかと思いました。



三輪中3年生のサポートで

☆「みわ道」の子☆



三輪小のおはなしの部屋「おはなしのもり」。その環境づくりをして下さっている読書環境ボランティアの皆様です。活動は季節ごとに年4回とのことです。

子ども達が喜ぶ表情を思い浮かべながら、皆さん、わきあいあいと作業をされてありました。「みわ道」の子を支える優しい眼差しです。☆